

みどり病院の  
理念

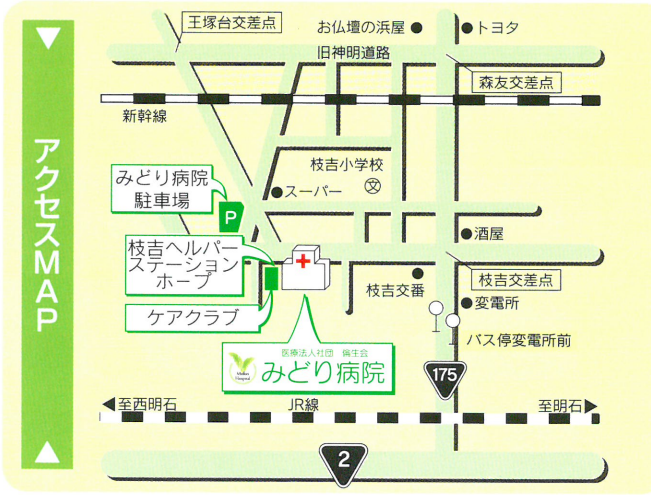
- 私たちは、地域の人々が健やかに安心して暮らせる医療環境づくりに貢献します。
- 一般急性期医療を軸に、予防医学から在宅医療までをカバーし、地域の医療ニーズに応えます。
- 患者様の権利を尊重し、十分な説明を行い、安全で良質な医療を提供します。
- 近隣の医療・介護・保健機関と協力し、地域の人々の健康と安心を支える病院をめざします。
- 専門知識の習得や技術の向上に努め、医療レベルの向上に努めます。

みどり病院の  
基本方針

診療担当表が新しくなりました

		月	火	水	木	金	土	
午前 9:00~12:00 (受付 8:30~12:00)	内科	I 診	イナ 稲 ナミ 波	マエ 前 カフ 川	サ 佐 エキ 伯	イナ 稲 ナミ 波	ヒロ 廣 タ 田	交代制 稲波 イナナミ 佐伯 サエキ
		II 診	サ 佐 エキ 伯	シ 清 ミス 水	ヒロ 廣 タ 田	シ 清 ミス 水	ムロ 室 ウ 生	交代制
		III 診	ヌカ 額 タ 田	*	タニ 谷 ノ 野	*	イ 伊 サ 佐	
外科 整形外科		外 科 ヤ 矢 ベ 部	外 科 ヤ 矢 ベ 部	外 科 キ 木 ド 戸 担 当 医	整形外科 担 当 医	外 科 ヤ 矢 ベ 部	整形外科 タカ 高 クラ 倉	
夜間 17:00~19:30 (受付 16:30~19:30)	内科	I 診	マエ 前 カフ 川	イナ 稲 ナミ 波	サ 佐 エキ 伯	ヒロ 廣 タ 田	シ 清 ミス 水	
		II 診	担当医	ハセガキ 長谷川	オオニシ 大西	フクダ 福田	担当医	
17:00~19:00 (受付 16:30~19:00)	外科 整形外科	(休診)	(休診)	整形外科 担 当 医	外 科 ヤ 矢 ベ 部	整形外科 担 当 医		

☆急患は随時受付いたします。(神戸市第2次救急指定病院)  
 ● 診療科目…内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/糖尿病内科/内視鏡内科/人工透析内科/疼痛緩和内科/外科/  
 消化器外科/整形外科/リウマチ科/リハビリテーション科  
 ● 病 床 数…108床(一般108床うち亜急性8床) ● 面会時間…平日・土 ▶15:00~20:00 日・祝日 ▶11:00~20:00



- 公共交通機関をご利用の場合
- JR明石駅・山陽電車明石駅より
    - 神姫バス乗り場
      - (南2) 三木・社、押部谷方面ゆき (約15分)
      - (南3) 西神中央駅方面ゆき (約15分)
    - 変電所前下車
    - 枝吉交差点を西へ (徒歩約5分)
  - JR西明石駅より
    - タクシー利用 (約10分)
- マイカーをご利用の場合
- 国道175号線枝吉交差点を西へ約150m

地域連携室

- TEL 078-928-1700
- FAX 078-928-1772
- メールアドレス renkei@midori-hp.or.jp

地域に根差した医療を行うため近隣の医療機関(診療所および基幹病院等)、介護・保健施設との緊密な連携を図っていきます。またご入院されてから安心して入院生活が送られるようにいろいろな相談も承ります。



所在地: 〒651-2133 神戸市西区枝吉1-16  
 TEL (078) 928-1700 (代) FAX (078) 928-1772

ホームページもご購下さい!!

みどり病院のいろんな情報を、ホームページでも公開しています。下記アドレスまでアクセスしてください!

ハートフルメール  
みどり病院に入院中の方へのお見舞いメッセージを、Eメールで送ることができます。詳しくは、みどり病院ホームページにアクセスして下さい。

<http://www.midori-hp.or.jp>

# みどりの風

発行日 2009年 1月31日  
**第7号**  
 財団法人 日本医療機能評価機構 認定書受領  
 医療法人社団 倫生会  
**みどり病院**  
 編集発行: みどり病院 広報誌作成委員会  
 所在地: 〒651-2133 神戸市西区枝吉1-16  
 TEL (078) 928-1700 · FAX (078) 928-1772

## リウマチと生物学的製剤



みどり病院 内科 稲波 宏

### 関節リウマチの治療

20世紀末から21世紀はじめはこれまで治療不可能とみなされてきた関節リウマチが、生物学的製剤の開発普及に伴い、治癒可能な疾患となってきました。これまでの治療は合成化学物質による治療であるため、副作用は多く、効果は限定的というものでした。代表的な合成DMARDs (disease-modifying antirheumatic drugs: 疾患修飾性薬剤)であるメソトレキサートは、確かに容量依存的に効果は増大しますが、一方で重篤な副作用が600人に1人発生しており、発売以来200人を超える患者さんがメソトレキサートによる薬の副作用で死亡しています。社会問題にならないのが不思議なくらいですが…。

また、頻りにわが国で用いられているリマチル(ブシラミン)という合成DMARDsはブシラミン腎症、間質性肺炎をよく引き起こすためとても使用しにくい薬剤で、私どもの施設では使用しておりません。

安全で効果の高い治療こそ、患者さんが望むものです。生物学的製剤にはこうした致命的な副作用はなく、治療効果も高く、日常診療には理想的な薬です。

現在では、レミケード、エンブレル、アクテムラ、ヒューミラ、リツキサシ等を総称して生物学的DMARDsと呼ぶことが一般的になってきています。

生物学的製剤は体の中の炎症を引き起こす物質を特定して制御することが出来るため、副作用は今までの薬と比べて大幅に減少しています。現

在市場に販売されている生物学的製剤が制御の対象としている炎症性サイトカインは、腫瘍壊死因子(TNF)とインターロイキン6です。これらは、高い抗リウマチ作用と、安全性が認められています。

### 4つの生物学的DMARDs

2008年からレミケード、エンブレル、アクテムラ、ヒューミラ全てが、日常診療で使用可能になりました。それぞれの特徴を以下に列挙します。

レミケードとヒューミラはTNF阻害剤であり、長期投与の効果も優れています。結核の発症と関係があり、潜在的な結核患者さんの除外が必要です。

エンブレルはTNF中和を目的としており同じTNF阻害剤でも前2者と作用機序が違います。このため、潜在的結核症を顕在化させません。週2回の皮下投与により高い抗リウマチ作用を有しています。これらはメソトレキサートと併用して使用されることが多く60%を超える患者さんが満足な結果を得ています。

アクテムラはインターロイキン6という炎症性サイトカインのレセプターを中和することにより抗リウマチ作用を発現させるものです。月1回点滴で投与されます。単剤でも抗リウマチ効果が高く、8割の患者さんは満足される生物学的製剤です。リウマトレックスの併用は要りません。TNF阻害剤と比較して、欠点は効果発現までに時間がかかることが多く、50日前後かかります。大体3回目の投与後はほぼ全例の患者さんで有効となります。



どれを最初に使うかは、患者さんの生活スタイル、結核感染の可能性、慢性心不全の有無、関節リウマチ以外の膠原病の要素がどの程度あるかで使い分けることになるかと思えます。

### もっと気楽に生物学的製剤の使用を

レミケードとエンブレルはどこの医療機関でも使用可能となりましたが、生物学的製剤が患者さんの手許になかなか届いていないという状況があります。私は何とかこれを打開したいと考えてきました。そのために、2008年11月22日に患者さんを対象にリウマチ講演会を開催しました。多くの患者さんに来ていただきました。この地域における生物学的製剤への理解が多少なりとも深まったと思っています。

事情が許す限り、生物学的製剤を第一選択の抗リウマチ薬とすべきです。関節炎が軽、中程度の方であっても生物学的製剤を超早期から使用する方が、これまでの治療を漫然と続けるよりもはるかに安全であると私は考えています。

### 生物学的製剤の使用を阻むもの

患者さんの側の問題として、生物学的製剤は怖いという感情があり、これは製薬メーカーや医師側の啓蒙不足にあると考えられます。

生物学的製剤を使用出来なかった時代の治療はステロイド中心の治療であり、MTX(リウマトレックス)を恐る恐る使うという治療でした。70歳以上の高齢者の腎機能は低下しており、MTX(リウマトレックス)は2ヶ月で効果が出て関節痛が消失するかもしれませんが汎血球減少症のため命の危険にさらされることが、稀ならず起きています。

ステロイド骨粗鬆症により多くの関節リウマチの方が腰椎胸椎圧迫骨折で寝たきりとなりました。

これまでの治療の方がはるかに危険であったわけです。しかし、生物学的製剤の普及を阻む最大の問題は、実は高額であるということです。小泉政権下の総医療費抑制政策のため高額医療の最低額が引き上げられてしまい、多くの患者さんはこの治療にアクセス出来なくなりました。



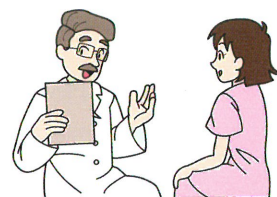
身体障害2級にならなければ生物学的製剤は使用出来ないというのでは、この治療の本来の意味がありません。国は必要な人にいつでもどこでも生物学的製剤を使えるようにしなければなりません。30代、40代の若くて働き盛りの青年や、子育て中の若者が関節リウマチにかかった時はどうしたらいいのでしょうか？一番安いエンブレルを例にとって見ると、3割負担で、月40,000円の出費となります。今の日本でこの治療を気軽に受けられる人は少数です。

国家の扶助が欠かせません。根本的な政治に問題があります。

### 更なる生物学的製剤の開発発展を

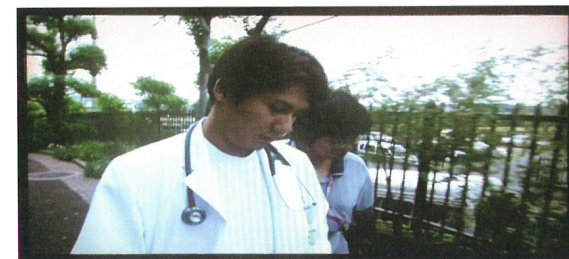
これまで述べてきた生物学的製剤は膠原病治療に大きな変革をもたらしました。もう身体障害者にならなくて済む治療法が確立されてきたわけですが、それでも効果不十分なケースを見ます。さらに、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、強皮症、シェーグレン症候群、ANCA関連血管炎などの様々な自己免疫性の難病が私たちの家族や友人を苦しめています。生物学的製剤は分子生物学、免疫学の発展の成果の上に花開きました。しかし、これらの薬剤は難病で苦しんでいる全ての患者さんの症状改善にはまだまだ有効ではありません。

新たなサイトカインを目標とした様々な治療法が日々開発されています。今最も期待されているのがインターロイキン17等の拮抗薬です。近いうちにこれら難病の克服が達成される可能性があるかもしれません。



### NHKで放映されました

昨年12月1日(月)午後10時~10時49分放送の、NHK総合テレビ「NHKスペシャル~さまよえるがん患者~」にて、がん地域医療(緩和ケア・在宅)に携わる当院医師たちの取り組みが紹介されました。



### おすすめのお店

今回は、ラーメン店をご紹介します。ラーメンは私も好きなのですが、最近、いろんな店がありますが、こつてりと味が濃いものも多く、味は美味しいけれど一度食べたらしばらくは食べたくなくなるものが多いのではないかと思います。そんなラーメンが多い中で、毎週食べても飽きずに食べることが出来て、尚且つ美味しいラーメン店が、病院の近所にあります。それは、「瑞穂庵 本店」です。病院から国道175号線を南に500mくらい行った所にあります。営業時間は11:00~15:00(14:45ラストオーダー)、17:30~24:00(23:45ラストオーダー)、定休日は水曜日。店内はテーブル席が36席、座敷が18席、カウンターが4席と、ゆったりと食事をする事が出来ます。駐車場も20台分ありますので、車でも気軽に食べに行く事が出来ます。

メニューはたくさんありますが、おすすめはチャーシューらめめん(写真左:¥750)と、とんこつらめめん(写真右:¥900)です。麺作りから修業した店長が作っています。麺は、自家製麺(普通麺、とんこつは細麺)で、基本スープは豚骨です。スープは大きな鍋で煮詰めるのではなく、オーダーが入ってから一人分ずつ手鍋で温ためて作っています。素ダレ(醤油ベース)にもこだわっています。チャーシューは、フレッシュな国産ロースをこだわりのタレに付け込んだ後にじっくりと焼き上げています。その他、自家製手造りぎょうざ(6ヶ入り¥320)も美味しいです。



### 「リウマチ・膠原病専門外来」のご案内

昨年11月29日(土)より、「リウマチ・膠原病専門外来」を始めました。

●診療日: 隔週土曜日  
午前9時~12時  
事前予約制



お問い合わせは、下記までお願いします。

みどり病院 TEL(078)928-1700

また自家製キムチが無料なのも嬉しいです。このキムチは、店長の父親が韓国に行って味を学んできて作り始めたそうです。

店長さんは、「ボリュームがあって、リーズナブルで、家庭料理の様に飽きのこないラーメン、チャーシュー、キムチを作っていきい！」とおっしゃっていました。

10ポイント貯めると、どのラーメンでも1杯無料で食べられる、ポイントカード(¥1,000で1ポイント)もありますし、ラーメン以外にもお昼の定食メニューもありますので、皆さん是非一度食べに行ってみてください。

(薬剤科 S・総務課 I)

● 瑞穂庵 本店 ☎078-924-6999 ●



### クイズコーナー 読めるかな?

Q ① 水海道 ② 長万部 ③ 福生  
久しぶりに、漢字検定1級の問題です。今回の漢字は、日本の地名です。

さて、いくつ読めましたか? 分かった方は、官製はがきに答えとお名前、ご住所をご記入の上、「みどり病院 広報誌クイズコーナー」までお送り下さい。

全問正解者の中から抽選で、記念品をお送りします。

みどり病院や広報誌に対するご意見、ご感想等ございましたら、併せてご記入下さい。